

関口台町小学校 避難所のご案内

避難所運営協議会より

自宅が無事な人は
自宅で生活しよう！



首都直下型地震に
備えよう！

● 関口台町小学校 避難所スローガン ●

私たち避難者は、お客様ではありません

避難所を運営する方々も、同じ被災者です

1日も早く以前の生活に戻れるよう、お互いに知恵と力を出し、助け合い、1歩前へ進みましょう

● ● ● ● ● 避難所に頼らないために ● ● ● ● ●

- ◆ 食料や飲料水は最低3日分用意しましょう。
飲料水は、ひとり1日3リットルが必要です。生活するにも水と食料はたくさん必要になります。
- ◆ 電気ブレーカーをOFFしてから、避難しましょう。
阪神・淡路大震災の時は電気が復旧した時、電気のショートなどで火災が発生しました。
- ◆ 家の中の危険な箇所を点検し、家具転倒・物の落下を防止しましょう。
家が無事でも家具がすべて倒れてしまえば、家での生活が困難になってしまいます。
- ◆ ご近所の人たちとコミュニケーションをとりましょう。
普段からコミュニケーションをとることで、災害時にも心強い環境維持ができます。
- ◆ 地震が発生した時の家族の役割、家族同士の連絡方法、避難所の場所を確認しておきましょう。
- ◆ 防災訓練に参加しましょう。
避難所居住スペース作り、起震車体験、備蓄品確認、炊き出し訓練を行いました。

● 関口台町小学校 避難所運営協議会 問い合わせ先 ●

- 高田者松町会 :
- 目白台豊川町会 :
- 関口町会 :
- 関口2・3丁目町会 :

2012年9月

作成：関口台町小学校 避難所運営協議会
作成協力：日本女子大学 家政学部
住居学科 平田研究室

● ● 避難所とは？ ● ●

- ◆ 災害により住宅を失った場合に、一定の期間避難生活をする場所です。
- ◆ 避難していない人たちへの救援活動の拠点ともなります。
- ◆ 帰宅できない人が避難所を利用することもあります。自分や家族が出先で災害に遭い、その避難所にお世話になることもあります。
- ◆ 関口台町小学校に避難する地域の人口4100世帯7600人に対して、避難所の収容可能人数は約15%です。避難所を必要としている人のために、**自宅が無事な人は、自宅での生活を試みてください。**

● ● ● ● ● MAP ● ● ● ● ●



住所：関口2-6-1 電話：3947-2631

開設

避難者の受け入れを開始したら、避難所開設の案内を学校正門に表示します。さらに、対象町会に防災無線などを用いて連絡を行います。入り口で受け付けを済ませてから中に入ってください。

(避難者受付カードを記入の上ご持参ください)

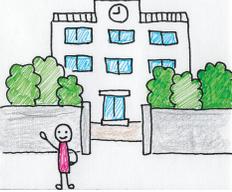
⚠️ 注意 ⚠️

- ◆案内があるまでは、自宅近くの安全な場所で待機してください。
- ◆開設前に学校に行っても、校舎・校庭などには入れません。
- 開設前に来られた場合、周辺の路上で待機していただきます。

地震発生

避難所の開設

避難所開設までの流れ

①救出を優先 	②周りの安全を確認 
③施設の安全点検 	④区に安全確認結果を報告 

運営

関口町小学校避難所運営協議会が中心となり、ボランティアでおこないます。

みんなで協力しよう!



ルール

避難所ではたくさんの人が不自由な生活を余儀なくされます。ルールを守り快適な環境を作りましょう!

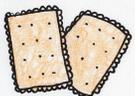
体調が悪くなったら 言いましょう 	物資はみんなで 分け合いましょ 	支給品は選べません 	時間を守りましょ 	火の使用と喫煙は 指定の場所で 
飲酒禁止 	私物の管理は各自 	ゴミの持ち込みを控え 出たゴミは各自で処理 	障害のある方に 声をかけましょ 	ペットを連れて 入所はできません 

ご協力をお願いします!

生活

備蓄してある食料

主食

わかめご飯  1250食	シチュー(野菜・チキン・チリソース)  合計 8040食
クラッカー  3000食	おかゆ  350食

乳児用

粉ミルク  36缶	水(1.5L)  96本
梅干し  10kg	食塩  1kg×5袋

1日3食、避難者(想定 約1100名)が備蓄食を食べると考えると、1日分の食料しかありません。避難所に避難を強いられる方々に優先して分配できるよう、日頃から各家庭で十分な備蓄をしておきましょう!

防災ワークショップのお誘い

避難所ってどんなところ？
日頃の備えはどうすればいい？
パンフレットで疑問を解決！

新しい
避難所パンフレットが
できました！

解決しましょう！



日頃より町内会活動にご理解とご協力をたまりありがとうございます。

さて、東日本大震災から一年半が過ぎ、私たちの記憶や関心も薄れがちです。

昨今報道される首都直下地震などに備え、関口台町小学校避難所運営協議会ではこのたび避難所パンフレットを作成しました。

パンフレットの内容をくわしく説明し、皆様に避難所についてより深く知っていただく機会をもうけますので、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

日時 10月20日(土) 午後6時から7時

場所 文京区関口1-23-6
プラザ江戸川橋ビル
住宅棟4階集会室



防災ワークショップの内容

1. パンフレット「関口台町小学校避難所のご案内」についての説明

避難所運営協議会

会長 浅野 和夫

日本女子大学 家政学部住居学科 教授 平田 京子

☆説明後、関口台町小避難所についての疑問・質問をお受けします

2. グループに分かれて、日頃地域の防災について考えている事を話し合い、共有しましょう

☆地域の防災についてのご意見・疑問など、ぜひお聞かせ下さい

ワークショップとは
参加型勉強会の
ことです

事前予約は不要です
当日会場に
お越しください

問い合わせ先

日本女子大学 住居学科 平田研究室
電話 03-5981-3461(直通)
メールアドレス hiralab@fc.jwu.ac.jp